



2023年7月31日

各 位

会社名 株式会社カラダノート
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也
(コード番号：4014 東証グロース)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 平岡 晃
(TEL 03-4431-3770)

よくある質問と回答 (2023年7月)

日頃より、当社へのご関心を賜りありがとうございます。当社 IR 活動に関連して、投資家様からお電話やメール等で個別にお問い合わせをいただくことがございます。基本的にご質問に対しては、可能な限り速やかに個別にご回答させていただいておりますが、投資家様への情報発信の強化及びフェアディスクロージャーの観点から、頂戴した主要なご質問とその回答について、下記の通り公表させていただいております。

本公表は、毎月月末を目途に継続的に公開しております。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性がありますが、直近の回答内容をその時点における最新の当社方針として公表させていただきます。

Q1. 保険代理事業において、共同募集から単独募集への切り替えを進めることで手数料率の改善、収益向上に繋がると聞きました。具体的にどのように進める想定でしょうか。

現在、他の保険代理店様と共同で保険代理事業を運営しております。当社では見込み顧客の面談アポイント獲得までを自社の業務範囲として行っております。単独募集を行うためには、面談からクロージングまでを行える自社のFP人員が必要となります。そのため、単独募集への切り替えを加速させるため、FP人員の増加を進めております。

また共同募集の場合、保険会社から支払われる手数料を共同募集先と折半していたものが、単独募集の場合、当社ですべての手数料を受け取ることができ、収益向上に繋がるものとなります。

Q2. 大手企業と取り組むPoC等の案件は、これまでどのような経路で獲得に至っていますでしょうか。

当社から企業に対してアプローチ・提案し成約に至るケースと、企業側から当社に対して引き合いをいただくケースの両方あります。今後もビジョンを実現すべく、当社の強みが活かせる取り組みについては、積極的に取り組んでまいります。

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR 担当

ir@karadanote.jp

Q3. PoC等の案件は完了した時点で計上する一時的な売上でしょうか。定常的に売上計上する場合もありますでしょうか。

これまでの案件では、PoCでの取り組みが多いため、企業と取り決めた成果について、達成した時点で一時的に売上計上を行うものが大半でした。今後、継続的な案件受注や定常的な収益獲得に向けたサービス開発等を行うべく、企業様との継続的な取り組み実施を進めております。

Q4. 来期業績についてどのような見通しでしょうか。

来期2024年7月期は通期で黒字とするべく、足元ではストックの積上げ、各種提携等によるビジネス拡大を取り進めております。9月頃に今期2023年7月期決算発表を行う予定ですが、その際、来期の業績予想についてもお示しする予定となります。

■問い合わせ先

株式会社カラダノート

IR担当メールアドレス：ir@karadanote.jp

■IRウェブサイト：<https://corp.karadanote.jp/ir>

最新の決算短信や決算説明資料などの決算情報、情報や株主総会関連資料のほか、個人投資家様向けのページなどをご用意しております。

■サステナビリティページ：<https://corp.karadanote.jp/sustainability>

当社のマテリアリティマップや、環境、社会、ガバナンスに関する取り組みをご紹介します。

■IRメールマガジン登録：

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSccFipEzHZ014nd712jzRksnMumr-RbscesZZTGGzZ3WdCwYQ/viewform>

適時開示や当社からのニュースを随時ご案内いたします。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp